

～よりよい学びの場を目指して～

# 障害のある学生とオンライン授業 & 合理的配慮依頼文書の留意点

障害のある学生も能力を発揮できるよう、今日的な課題であるオンライン授業、そして基本に関わる合理的配慮の留意点という2つの視点から修学支援の在り方を考えます。

**【対象】 長崎大学教職員**

**【視聴期間】 令和3年 3月8日(月)～3月28日(日)**

**【視聴方法】 教職員ポータル「e-Learning」からアクセス**

**FD・SD① 第212回 長崎大学FD・SD**

講演時間  
約60分

## 『オンライン授業×障害 ～困難を経験する学生の体験から～』

**趣旨** 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の多くの授業がオンラインとなった。そんな中、授業課題の整理や管理、授業資料へのアクセスやその視聴・確認方法、授業の形式などに関連して、多くの学生が混乱や困難を経験したが、障害のある学生にとっても影響が大きかったのである。特にオンライン授業の環境下で、障害のある学生がどのような困難を経験し、どのような課題が潜んでいるのかについて、学生との対談を介して、その体験と声を通じて教職員の理解を深めるとともに、「学びのユニバーサルデザイン」やアクセシビリティの考えに基づいて学生の困難を軽減するヒントを紹介し、本学教職員の今後の授業計画及び実施の改善に寄与することが今回のねらいである。

**FD・SD② 第213回 長崎大学FD・SD**

講演時間  
約60分

## 『合理的配慮依頼文書の読み方 ～考え方及び留意点について～』

**趣旨** 把握される障害のある学生の増加に伴い、合理的配慮依頼文書が年々増え、令和2年度にはすでに82通が発行されている。一方、配慮依頼文書の注目すべきポイント等に特化した講習や解説がこれまでになく、毎年の合理的配慮の実施に関するアンケート調査の回答から、配慮依頼文書の位置づけや配慮内容に関する戸惑いを感じる教員も少なくないことが明確になっている。今回のFD・SDは、教職員の合理的配慮に対する認識の向上とともに、合理的配慮の実施における一貫性の促進にも寄与し、教職員のみならず障害のある学生にとっても有用である。

**FD受講証明書**

**参加プログラムごとに受講証明書を1人1枚発行します。**

上記FD・SDに関するお問い合わせは障がい学生支援室までお願いします。

 **電話 095-819-2006**

 **メール support@ml.nagasaki-u.ac.jp**

◎関連情報は障がい学生支援室のHPにも掲載しています。 [www.sao.nagasaki-u.ac.jp](http://www.sao.nagasaki-u.ac.jp)

**主催** 障がい学生支援室

**共催** ダイバーシティ推進センター 保健・医療推進センター 大学教育イノベーションセンター